

2022. 12. 21

「旧金谷中学校跡地活用事業」の優先交渉権を取得

静岡リース（代表取締役社長 大橋 弘）では、島田市が実施した「旧金谷中学校跡地活用事業」に係る公募型プロポーザルに「トレーラーハウスからはじまる街づくり」を提案した結果、優先的交渉権者に選定されましたので、その概要をご案内します。

1. 応募事業の概要について（詳細は別紙「事業概要資料」をご参照ください）

- 島田市は、大井川の恵みに育まれた豊かな自然環境や、大井川川越遺跡、蓬莱橋といった歴史・文化施設など、観光資源が豊富にある一方で、宿泊施設が不足していることから観光交流客に対する宿泊客数の割合が低いという課題がありました。
- 今回の「トレーラーハウスからはじまる街づくり」は、移動が容易かつ安価という強みをもつトレーラーハウスを宿泊施設に活用し、観光後も多くの人々が市内に滞在するための「ヒトが集まる街づくり」を提案するものです。
- また、トレーラーハウスは移動可能な施設であるため、地震や水害などの災害発生時には避難所や仮住まいとして迅速に島田市に提供する仕組みを構築します。
- 静岡リースでは、本事業への参画により、島田市の観光施設とのコラボレーションや食材・木材などの地域資源の活用、市内事業者との連携を通じて、島田市の経済活性化に貢献してまいります。

※事業概要資料は、プロポーザルでの提案段階での事業の方向性や施設のイメージを示すものであり、今後の調整において、内容に変更が生じる場合があります。

2. 対象地の概要

物件名称	旧金谷中学校跡地
所在地	島田市金谷富士見町 3383 番 1 外 25 筆
敷地面積	54,710.83 平方メートル（公簿面積）

【完成イメージ図】





皆が集える、クリーン・グリーンな街

サスティナブルな社会への取組み

災害時の活用と通常時の両立

地域活性化

地域資源ブランディング

withコロナ

社会への対応



エンターテインメント + BCP

サスティナブルな施設づくり

with コロナ社会へ

避難所

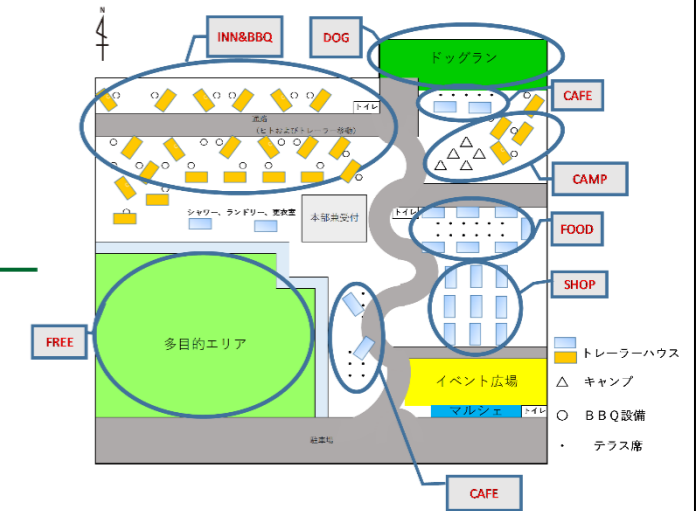
トレーラーハウスタウンへの避難で密回避・プライバシーの確保が可能

非常食の確保

トレーラーハウスタウンが運営するショップタウンが備蓄倉庫になる

電力の確保

トレーラーハウスタウンの屋根、敷地等を利用して太陽光発電で電力供給



安心

withコロナ社会と向き合い乗り越えようとする市民へ

ストレスフリー

心にやすらぎを与える非日常空間

機動力

災害発生時移動が可能
周辺市町・他県への支援可能

強い意志

困難な局面でも、市民に寄り添う行政の強い意志